

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で十分に確保され、適切ですか	○			利用定員に対して、活動スペースは、十分に確保されています。
	2	職員の配置数は適切ですか	○			利用定員に対して、既定の人数より多くのスタッフを配置しています。
	3	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮がなされていますか		○		車いすでも施設内を移動できるよう、段差や階段はないものの、トイレスペースは十分に確保できていません。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さんたちの活動に合わせた空間となっていますか	○			日々の清掃に加えて、温度や湿度の管理を行うなどしながら、快適に活動できるよう心掛けている。また、感染症対策のため、玩具の消毒等を使用後に行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加していますか		○		今年度新たに作業療法を主とした療育提供を開始したため、目標等の設定を検討中で、スタッフ間での周知が完了するまでに時間を要した。
	6	保護者等向けアンケート実施により、保護者の意向を把握し、業務改善につなげていますか	○			結果をスタッフ全員で確認し、療育の質も向上を目指している。
	7	事業所向け自己評価および保護者向けアンケートの結果を踏まえ、支援の質の評価および改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開していますか	○			児童発達支援ガイドラインに基づく事業所評価を行い、結果の分析を行った上で、結果をホームページにて掲載している。
	8	アンケート結果を業務改善につなげていますか	○			今後、アンケートの結果を踏まえて、保護者の意向を職員間で周知し、今後の業務改善に努めていく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか		○		病院内研修等への参加は行ったが、児童への支援に直接関連する内容は少ないため、研修機会をより確保することとテーマを幅広く設定できるよう努める。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや支援目標を適切に立て、児童発達支援計画を作成していますか	○			定期的にケース検討を行うなど、多面的な視点からアセスメントを行っている。また、保護者と面談を行い、子どもの状態や保護者のニーズに沿った計画書を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握し、スタッフ間で共有していますか	○			スタッフ間でお子さんの状態や発達段階を共有するよう努めている。今後、共有するシステムをより緻密の構築していく。
	12	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」を示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、具体的な支援内容が設定されていますか	○			児童発達支援ガイドラインの示す内容と一致する項目に沿って、各項目ごとに舞台的な目標設定および支援内容の設定を行っている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか	○			児童発達支援計画を随時確認し、必要な支援を行っている。
	14	活動プログラムを担当スタッフで共有していますか	○			療育に関わるスタッフが、支援内容やその目的を共有し、支援に臨んでいる。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか	○			実施している療育内容の特性上、活動プログラムは段階的に設定されており、プログラムが固定かしないように設定しています。
	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルに沿って、職員や保護者間で周知していますか	○			感染症対策に関するアウトラインは同法人が作成したものに準拠している。保護者様からのご依頼があった場合には、いつでも参照できるよう準備し、常設している。

適切な支援の提供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか	○			支援開始前に、療育に関わるスタッフが、実施する課題等に関して熟考し準備を行っている。今後は、スタッフ全体でも活動の目的等についても共有する必要がある。
	18	支援終了後または翌日には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか	○			終了後にお子様の様子をスタッフ間で共有するよう心掛けていますが、今後は目標の達成度や療育の進捗状況などをより詳細に共有できるよう体制を整えていく。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、適切な支援・改善につなげていますか	○			日々の支援内容やお子様の様子について、各担当者が詳細に記録している。
関係機関や保護者との連携	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断していますか	○			実施している療育内容の性質上、実施した課題の達成度から目標設定を行う形式のため、定期的に児童発達支援計画の見直しを行っている。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況を把握した担当スタッフが参加し、情報共有していますか	○			同法人の児童外来や、発達支援センターとの共有は行っており、今後担当者会議等が実施された際には、責任者に加えて各担当者も参加する予定である。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や、保育所・幼稚園・小学校など、関係機関と連携した支援を行っていますか	○			療育内容の特性上、母子同室で療育を行うため、支援の際に情報共有や相談等を受けている。
	23	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、保健センター等の専門機関と連携し、研修会などに参加していますか	○			全てのスタッフが研修会へ参加することができた。今後も可能な限り全てのスタッフが参加できるよう努める。
	24	(自立支援)協議会子ども部会の研修会に参加していますか			○	参加できるよう調整しているが、今年度は参加には至っていない。参加機会を確保できた際には確実に参加していく。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか	○			全ての療育が、母子同室で行われており、必要に応じて療育時間内で様子を伝えたり、相談業務を行っている。
	26	保護者の対応力の向上を図る観点から、親の会で、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)への参加を促していますか			○	療育の性質上、お子さんとの関わりを保護者の方にも実際に見ていただく形式をとっており、保護者の対応力向上を目指している。また、同法人の児童外来でペアレント・トレーニング等を行っている。
保護者への説明責任等	27	契約時に運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか	○			契約時ご説明をさせていただいている。また、保護者様からお問い合わせがあった際には、再度お伝えしている。
	28	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ていますか	○			保護者面談を行い、児童発達支援計画の説明を行い、保護者様の同意を得ている。
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか	○			保護者様よりご相談があった際には、可能な限り直接お話ができるよう調整している。
	30	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応していますか	○			相談の申し入れがあった際には、できる限り迅速に対応させていただきます。必要に応じて、電話等も活用しながら相談体制を整えている。
	31	定期的に通信を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を保護者に対して発信していますか			○	療育の形態が全て個別のため、個人情報の観点や療育内容が全て異なるため、現在は、各ご家庭へ直接療育見学をしていただき、その場で相談対応等を行っている。
	32	個人情報に十分注意していますか	○			個人情報が特定できる書類は鍵付きのロッカーで保管している。部外者が館内にいるときは、個人情報に関するものはできる限り外し特定できないよう配慮している。
	33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか	○			障がい特性に配慮し、言葉だけでなく図やイラスト等視覚支援を取り入れ、意思や情報伝達に配慮している。

非常時の対応	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか		○	保護者同席の個別療育のため、訓練は行っていないが、契約時に、緊急避難場所等の確認は行っている。
	35	事前に、お子さんの健康状態を把握していますか	○		療育支援を行う前に、同法人の児童外来を受診していただいているため、健康状態を把握してから療育を個人としている。
	36	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか	○		医師の指示書は保管していないものの、契約時に保護者様への聞き取りを行い、アレルギーがある場合はおやつの内容を調整している。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか	○		職員間で共有、対応策を検討したうえでヒヤリハットを作成している。閲覧可能な場所に保管しており、その場所を全職員が把握している。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか	○		責任者が虐待防止に関する研修へすでに参加しており、各々の職員も虐待に繋がる言動が行われていないか注意を払っている。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載していますか	○		病院内の研修において拘束をテーマにした研修を受けており、やむを得ず拘束が必要となるケースでは、個別支援計画書へ記載の上、保護者の同意を得ている。